

## 療育研修会

◆テーマ 筋ジストロフィーってなに？ 山口 支部  
講師 夕田羅 勝義 先生

療育とは、とうとうから筋ジストロフィー(DMD)医療の歴史  
について説明して下さいました。徳島病院の入所者の  
授業内容や環境の写真を見て、昔と今では生活が  
まるで違いました。病気とうまくつき合っていくために、診断  
された時、告知のこたえで幅広い内容で教えて下さいました。  
学校と病院が連携するのが一番望ましいことですが、その  
ほか難しいということも、地域の学校、支援学校や選  
び方など困った時の相談口として筋ジストロフィー協会もある。ILP-5  
をつけてほしいと校長にお厚みに伺ったが、5000万円もすると  
言われ、階段昇降機に目を付けた。協会にも同じことをした  
のことで、昇降機は時間がかかるとは、プリントもありません  
色んな経験談を伺いました。今は格子の車もたくさん  
あります。いろいろカスタムして望むを出掛けてほしい。大学進学  
も可能な時代になった。診断を受けて(有)もその保険も  
もめられたが、大変努力をしたと聞かれました。研修会と知り

## 療育研修会実施状況

山口 支部 参加数 23 名

実施場所 勝山公民館 (下関市)



### 実施を終えて (感想等)

参加者の感想等、必ず記入して下さい。

初めて参加させて頂いたことで、先生をはじめ筋力トレーニングの方からのお話しが、貴重な時間を過ごせたと感じました。

筋力トレーニングに関して、歴史や現状、可能性など勉強になり  
ました。(読者さんの娘さんより)

個別相談は大変良いと感じました。(当事者より)

生活に遇われてなかなか立てない事がある中で、この様な  
機会に色々と学ばせて頂くのは大切な時間だと感じています。

ありがとうございました。お世話になりました。(読者9母より)